

利休忌にちなみ

- お茶湯
- 濃茶
- 回り花
- 薄茶



利休にちなみ



掛物 利休像「力囲希」

- 〔掛物〕 利休像 即中齋「力囲希」|| 応祥絵
- 〔花入〕 唐銅 伝来写し
- 花 「菜の花」
- 〔香合〕 仁清写クハラ型麻三斤
- 〔炭斗〕 油竹 利休好
- 〔釜〕 松孤軒宗匠好阿弥陀堂「松風」|| 埴志作
- 炉縁 真塗り
- 〔棚〕 桐 四方棚
- 〔水指〕 瀬戸一重口
- 〔茶入〕 利休丸壺写し
- 〔茶碗〕 仕服 緑地間道
- 替 黒 玉藻焼
- 替 安南青磁写
- 〃 弥陀三尊 京焼
- 〔茶杓〕 「静寂」|| 誠堂老師



香合 任清写久原型三斤



釜「松風」



茶入 利休丸壺写し



茶碗黒



茶碗替 安南青磁写



茶碗替 弥陀三尊

〔茶杓〕 「静寂」|| 誠堂老師

〔薄茶器〕 利休写 黒中棗

建水 唐銅 エフゴ

蓋置 墨台 染付

〔菓子器〕 銘々皿 薩摩焼沈寿官

〔干菓子器〕 銘々皿 日光杉 東照宮記念

菓子 「春菊」「春の山」「初桜」「夜光の玉」

「草餡餅」|| とらや製

干菓子 「しのわ」

濃茶 葉茶 猶有斎好「楽寿の昔」|| 柳桜園

薄茶 猶有斎好「清友の白」|| 柳桜園



薄茶器 黒中棗



薄茶器 蓋置 墨台

【お茶湯】 仏に供え、人に施し、我も飲む

利休様へ・東日本大震災物故者所霊へ お茶湯

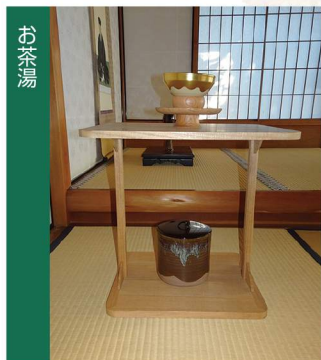
天目茶碗のあつかい

【回り花】 三重切りを使って

二順目、三順目での作法 亭主の仕舞い方

【茶カフキ】 茶カフキの稽古にて蜜を避けるのは

不可能と思われま



お茶湯



花カフキ



茶杓「静寂」